令和８年度 教育・保育給付認定兼入園申請書（2号・３号認定児童用）

（宛先） 新潟市長

「令和８年度４月入園のてびき　新潟市認可保育施設（２号・３号認定用）」記載事項および、てびき２２ページに記載の「入園（転園）申請にあたっての確認事項」に同意のうえ、次のとおり、給付認定及び入園を申請します。

提出日　令和　　年　　月　　日

ふりがな 申請児童名		現住所	〒　　－	令和8年1月1日 時点の父母の住所		令和7年1月1日 時点の父母の住所	
				父	母	父	母
生年月日 （令和8年4月1日時点の年齢）	令和　　年　　月　　日生（　　歳） 0歳の場合は月齢も記載（　　ヶ月）			□ 新潟市内 □ 新潟市外	□ 新潟市内 □ 新潟市外	□ 新潟市内 □ 新潟市外	□ 新潟市内 □ 新潟市外
申請者氏名 （代表保護者）	※兄弟姉妹が既に認可保育施設に在籍している場合、同一の代表保護者としてください	令和8年4月1日 時点住所 （現住所と異なる場合、申請時点で分かる範囲を記入）	〒　　－ 新潟市　　区 （転居予定日：令和　　年　　月　　日）	新潟市外の場合は ⬇ 記入してください			
連絡先 電話番号	(自宅)			都道府県名		都道府県名	
	(父携帯)			父	母	父	母
	(母携帯)			市区町村名		市区町村名	
				父	母	父	母

★入園希望日・希望施設

申請番号と施設名称を記入してください。
（申請番号と施設名称が異なる場合、施設名称を優先します）

入園希望日	令和 ８ 年 ４ 月 １ 日			
希望施設 （申請番号・名称） ※てびき39ページ以降参照	希望順位	申請番号		施設名称
	第１希望			
	第２希望			
	第３希望			
	第４希望			
	第５希望			
	第６希望			
	第７希望			
	第８希望			
	第９希望			
	第10希望			

★希望認定時間等

内容を記入またはチェックしてください。

希望の認定時間	□ 保育標準時間　□ 保育短時間	※保育必要事由が「求職活動」「育児休業」の場合は、保育短時間認定となります。また、就労などの状況により、希望と異なり保育短時間認定となる場合があります。
申請児童の 認可保育施設入園経験	□ 入園中	施設名（　　）　認定区分（□1号　□2・3号）
	□ 入園予定	在籍期間（平成・令和　　年　　月　　日 から） ※市外施設の場合、退園予定日を記入ください（令和　　年　　月　　日まで）
	□ 入園経験なし　□ 過去入園経験あり（平成・令和　　年　　月　　日 退園）	

★兄弟姉妹の在園・申請状況

該当がある場合は内容を記入またはチェックしてください。（兄弟姉妹が複数の場合は併記してください。）

□ 申請時点で既に市内の認可保育施設に在籍している兄弟姉妹がいる　※**令和８年３月で卒園する兄弟姉妹を除く**
　↳ 兄弟姉妹の在籍施設名（　　）
　　兄弟姉妹の認定区分（□1号　□2・3号）

□ 申請時点で既に市内の認可保育施設に１号認定で内定している兄弟姉妹がいる
　↳ １号認定申請書の提出状況　（□提出済み　□未提出）　**※未提出の場合は内定扱いとなりません**
　　兄弟姉妹の１号認定内定施設名（　　）
　　入園予定日（令和　　年　　月　　日）

□ 同時に２・３号認定申請する兄弟姉妹がいる
　↳ 兄弟姉妹の第１希望施設名（　　）
　　兄弟姉妹の申請区分（□新規申請　□転園申請　□認定区分変更）
　　兄弟姉妹の希望選考方法（□ ①　□ ②　□ ③　□ ④　□ ⑤　□ ⑥　□ ⑦　□ ⑧　）
　　→希望選考方法の詳細は必ずてびき 25～27ページを参照のうえ、①～⑧のいずれかにチェックしてください。

裏面も記入してください

★申請児童と同居の世帯員

申請児童本人、申請児童の祖父母・おじ・おばを除いてください。

申請児童との続柄	氏名（ふりがな）（令和8年4月1日時点の年齢）	勤務先 学校 幼稚園 保育園等（令和8年4月1日時点）	生計を一にする別居のこども（該当する場合は住所を記入）
父	（ S・H 年 月 日生 歳）		
母	（ S・H 年 月 日生 歳）		
□兄・姉 □弟・妹 □曽祖父母 □高祖父母	（S・H・R 年 月 日生 歳）		□該当 住所
□兄・姉 □弟・妹 □曽祖父母 □高祖父母	（S・H・R 年 月 日生 歳）		□該当 住所
□兄・姉 □弟・妹 □曽祖父母 □高祖父母	（S・H・R 年 月 日生 歳）		□該当 住所
□兄・姉 □弟・妹 □曽祖父母 □高祖父母	（S・H・R 年 月 日生 歳）		□該当 住所

★世帯の状況

①～④のすべての項目について□にチェック✓し、「はい」にチェックした方は、その内容をチェック✓・記入してください。

① 令和8年4月1日時点で65歳未満の同居祖父母がおり、それぞれが保育必要事由に該当する

□ はい ／ □ いいえ

② ひとり親世帯である

□ はい ／ □ いいえ

- □ 離婚 …離婚日：S・H・R 年 月 日（頃）
  別居日：S・H・R 年 月 日（頃）
- □ 未婚 □ 死別
- □ その他（ ）

③ 生活保護を受給している

□ はい ／ □ いいえ

- 受給開始時期：S・H・R 年 月 日（頃）から受給開始

④ 障がい者手帳（身体/精神/療育）の交付を受けているまたは特別児童扶養手当受給資格がある同居親族がいる

※特別児童扶養手当支給停止中（所得制限額超過）を含む
※同居親族には、申請児童本人・おじ・おばを含みます

□ はい ／ □ いいえ

- 申請児童との続柄：□ 父 □ 母 □ 申請児童本人 □ 兄弟姉妹 □ 祖父母 □ 曽祖父母 □ 高祖父母 □ おじ・おば
- 交付のある障がい者手帳等の種類：□ 身体障害者手帳 □ 精神障害者保健福祉手帳 □ 療育手帳 □ 特別児童扶養手当受給資格がある
  ※支給停止中（所得制限額超過）を含む

★申請児童の祖父母

申請児童と同居の曽祖父母・高祖父母がいる場合は、左の「申請児童と同居の世帯員欄」へ記入してください。

申請児童との続柄		氏名（ふりがな）（令和8年4月1日時点の年齢）	申請児童との同居状況（令和8年4月1日時点）
父方	祖父	（ S・H 年 月 日生 歳）	□ 同居 … 住所記載不要 □ 離別 □ 死別 □ 別居 …住所〔 〕 □ 同一住所だが世帯分離かつ二世帯住宅 □ 同一住所だが独立した別家屋に居住
父方	祖母	（ S・H 年 月 日生 歳）	□ 同居 … 住所記載不要 □ 離別 □ 死別 □ 別居 …住所〔 〕 □ 同一住所だが世帯分離かつ二世帯住宅 □ 同一住所だが独立した別家屋に居住
母方	祖父	（ S・H 年 月 日生 歳）	□ 同居 … 住所記載不要 □ 離別 □ 死別 □ 別居 …住所〔 〕 □ 同一住所だが世帯分離かつ二世帯住宅 □ 同一住所だが独立した別家屋に居住
母方	祖母	（ S・H 年 月 日生 歳）	□ 同居 … 住所記載不要 □ 離別 □ 死別 □ 別居 …住所〔 〕 □ 同一住所だが世帯分離かつ二世帯住宅 □ 同一住所だが独立した別家屋に居住

★父母の保育必要事由について ※令和８年４月１日時点

該当する保育必要事由にそれぞれ○をつけてください ※必要書類はてびき11～12ページを確認してください

父

就労 就学 介護・看護 疾病・負傷 障がい 災害 求職活動 育児休業 その他

【以下、「就労」の場合のみチェック】

□ 一般企業等に勤務（内定中・役員を含む）

産休/育休復帰後初めて認可保育施設へ入園（2・3号認定）する	□ はい □ いいえ
復帰(予定)日 令和 年 月 日	日付を記入
単身赴任中	□ はい □ いいえ
新潟市内の認可保育施設、幼稚園及び（市から委託を受けた）病児・病後児保育施設に以下の職種・担当で勤務している。	□ はい □ いいえ
□有資格 □無資格（障がい児保育を担当する保育補助）	選択してください

□ 自営業・農業（専従者・補助者を含む）

事業主または専従者（補助者）であることが確認できる資料を提出できる	□ はい □ いいえ 選択してください

【以下、「就労」「就学」で該当者のみチェック】

□「介護・看護」にも該当する
→「介護・看護」の必要書類も提出してください

母

就労 就学 介護・看護 妊娠・出産 疾病・負傷 障がい 災害 求職活動 育児休業 その他

【以下、「就労」の場合のみチェック】

□ 一般企業等に勤務（内定中・役員を含む）

産休/育休復帰後初めて認可保育施設へ入園（2・3号認定）する	□ はい □ いいえ
復帰(予定)日 令和 年 月 日	日付を記入
単身赴任中	□ はい □ いいえ
新潟市内の認可保育施設、幼稚園及び（市から委託を受けた）病児・病後児保育施設に以下の職種・担当で勤務している。	□ はい □ いいえ
□有資格 □無資格（障がい児保育を担当する保育補助）	選択してください

□ 自営業・農業（専従者・補助者を含む）

事業主または専従者（補助者）であることが確認できる資料を提出できる	□ はい □ いいえ 選択してください

【以下、「就労」「就学」で該当者のみチェック】

□「介護・看護」にも該当する
→「介護・看護」の必要書類も提出してください